

ネットワークボード

今回は緊急支援のお願いです。以前よりつながりのあるケニアの「モヨ・チルドレン・センター」では新型コロナウイルス感染症のために色々な影響が出ています。代表の松下さんは毎年、継続支援のお願いのためこの時期来日していましたが断念、現地国内でも感染拡大が報告されて深刻な事態の中、大きな災害も起き、多くの支援を必要としております。ぱれっとでは、関係者に声をかけて、先日寄付金をお送りしたところです。

モヨ・チルドレン・センターはスラムに住む人たちを始め、ストリートチルドレンの薬物依存問題や生活、就業支援を行ない、精力的に活動を継続していますが、常に資金の問題が大きいのしかかっています。ひとりでも多くの皆様のご支援を心よりお願いいたします。(編集部)



モヨ・チルドレン・センター
緊急支援のお願い

モヨ・チルドレン・センターを支える会

【支援金・寄付金の送り先】

- ▶郵便振替口座：01660-1-73996
- 名義：モヨ・チルドレン・センターを支える会
- ▶愛媛銀行口座：土居支店、普通0081453
- 名義：モヨ・チルドレン・センターを支える会



編集後記



新型コロナウイルスによって、私たちの生活は大きく様変わりをしました。会議やシンポジウムはオンラインが主流になり、官公庁の手続きなども直接窓口に出向かない方法で出来るようになってきました。その背景には電子機器の発達やインターネットを始めとしたインフラの整備が進んでいることがありますが、一方でこうした機器の操作がなかなか難しい、高齢者や障がいのある人たちは流れに乗ることが出来ずにいます。操作が簡単になってきたとは言え、今まで全く触れたことのない世界に戸惑いを隠せない人たちも多く、コミュニケーションが分断される事態も起きています。「たまり場ぱれっと」では、新旧ボランティアが一体となって議論を重ね、たまり場《はなれ》と称して、人数を大きく絞り、かつ複数個所に分散して活動を行なうという方法を考え出しました。大切なのはやはり直接顔を見て話すこと、同じ時間を共有し、共に楽しむこと。不要不急と言われがちな余暇活動ですが、豊かな暮らしのための大切な一歩だと思えます。(みなみやま)